



シャインパール7

WORLD. RICE

速報

【No.5】

- いもち病は早期発見・早期防除を!
- 幼穂形成期(7月上旬頃)以降は間断通水で品質向上

今年の梅雨入りは6月10日と平年並みとなり、来週から雨が続く予報です。梅雨の病気といえはいもち病ですが、シャインパールはいもち病抵抗性は弱いので、早期防除や予防に努めてください。7月上旬頃には幼穂形成期を迎えます。幼穂形成期以降は中干しを終了し、間断通水を行いましょ。

1. 各地区の生育状況について(6月18日現在)

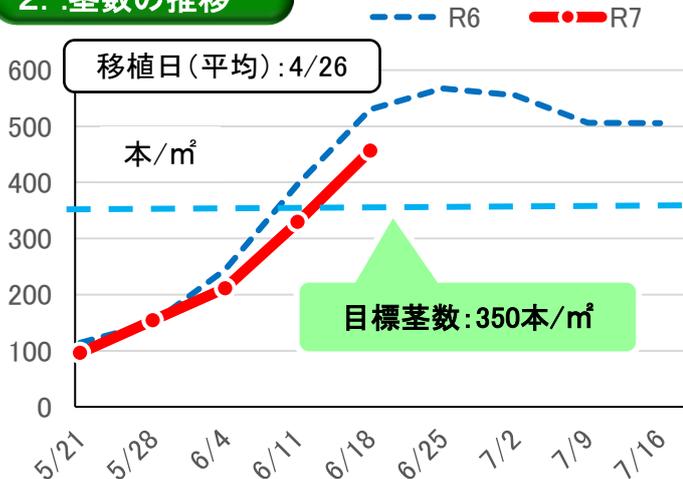
①JA全体

栽培区分	年度	移植日(平均)	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉色
移植	R7	4月27日	47.0	456.1	4.6
	R6	4月29日	47.1	530.1	4.4

②各地区の状況

栽培区分	地区	移植日(平均)	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉色
移植	福井	4/24	48.1	530.1	4.6
	坂井	4/29	42.2	393.2	4.5
	丹南	4/27	49.1	540.5	4.6
	嶺南	5/2	48.4	360.6	4.6

2. 茎数の推移



【平年比】

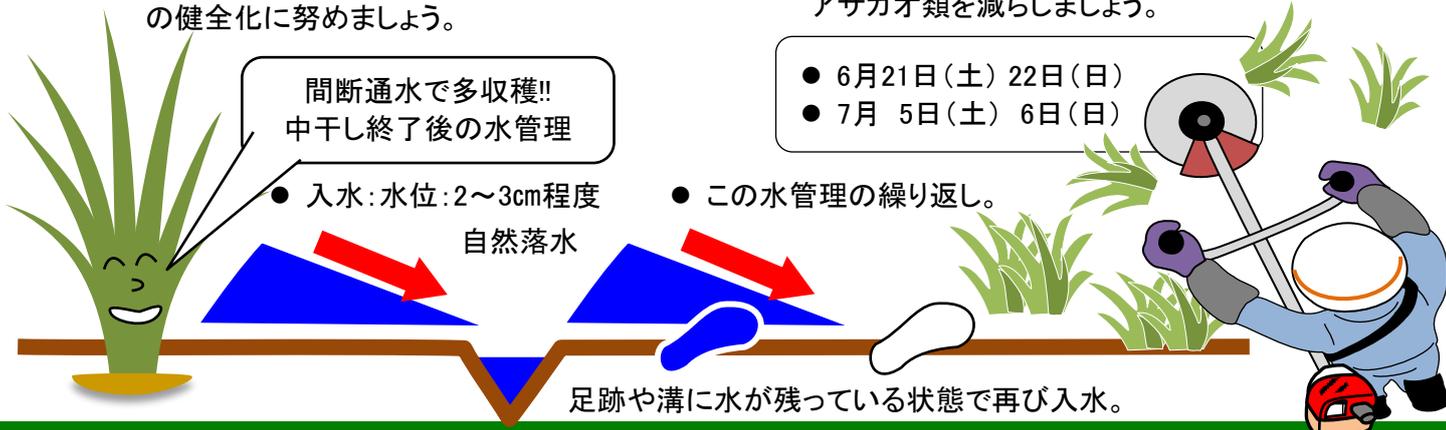
■草丈: 平年並み ■茎数: 少ない ■葉色: やや濃い



丹南地区(4/28移植、6/18現在)

3. シャインパール栽培のポイント

- ① 中干し後は間断通水
浅水の通水を実施し、うわ根の発生促進や根の健全化に努めましょ。
- ② 県下一斉 畦畔草刈り実践デー
地域ぐるみの草刈りでカメムシの発生や帰化アサガオ類を減らましょ。



県域多収米「シャインパール」のお問い合わせは、各地区担当営農指導員までお願いします。